

第4回神奈川県病院経営緊急対策会議 次第

日時：令和7年10月14日（火） 16:00～18:00

会場：ハイブリッド開催（総合医療会館会議室）

1 報告事項

- (1) 第3回会議の振り返り
- (2) 県9月補正予算の概要
 - ① 給付金について
 - ② 経営相談窓口について

2 検討事項

議題1 県民への広報について

議題2 病院経営の改善に向けた中期的な対策について

資料1 第3回会議の振り返り

資料2 県9月補正予算の概要

資料3 県民への広報について

資料4 病院経営の改善に向けた中期的な対策について

参考資料1 病院の経営危機への対応に関する要望（令和7年6月2日）

参考資料2 2026年診療報酬改定に関する緊急要望（令和7年8月18日）

第4回神奈川県病院経営緊急対策会議出席者名簿

(五十音順)

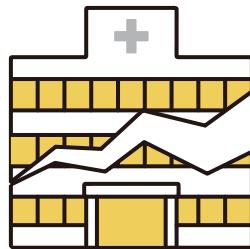
| 氏名 | 職等 |
|-----------|---|
| 窪倉 孝道 | 神奈川県病院協会副会長 |
| 小松 幹一郎 | 神奈川県医師会理事 |
| 菅 泰博 | 神奈川県病院協会副会長 |
| 鈴木 紳一郎 | 神奈川県医師会会长 |
| 吉田 勝明 | 神奈川県病院協会会长 |
| 吉田 学 (座長) | 多摩大学医療・介護ソリューション研究所 客員教授 (元厚生労働事務次官) |
| 渡邊 亮 | 神奈川県立保健福祉大学ヘルスイノベーション 研究科 教授 |
| 埋橋 美穂 | 神奈川県医療企画担当局長 |

| | |
|--------|---|
| オブザーバー | 大谷泰夫 神奈川県顧問 阿南英明 神奈川県顧問 瀧谷耕一 神奈川県政策顧問 |
|--------|---|

「いのち」を守る病院を、地域のみんなで支えるために
～ Save Our Hospital! ～

「病院」は今、 深刻な危機に直面しています。

- 診療報酬が、物価や人件費等の高騰に追いついていません。
- 職員の給与を上げられず、人手不足がさらに深刻化しています。



私たちの地域の「病院」、それはかけがえのない「いのち」の砦です。このままでは、ある日突然、「病院」がなくなります。

地域のインフラである病院を守り、神奈川の医療をみんなで支えていきましょう。

令和7年10月27日

神奈川県知事

神奈川県病院協会会长

神奈川県医師会会长

神奈川県精神科病院協会会长

黒岩 祐治

吉田 勝明

鈴木紳一郎

山口 哲顕

神奈川県から

県民のみなさまへ

1 病院が深刻な経営危機に直面していること、人材不足など医療資源には限りがあることについて、ご理解をお願いします。

2 特に救急医療については、必要な方が速やかに受診できるよう、ご協力をお願いします。



平日・日中の診療時間内の受診・病状説明にご協力を



かながわ救急相談センター
(#7119)のご活用を
令和7年11月からWebでも緊急度の判定ができるようになります

3 医療機関はあなたの力を必要としています。
看護師等の資格をお持ちの方はもちろん、資格のない方も、
医療事務職や看護補助者など、活躍の場があります。
神奈川県内の医療機関で働いてみませんか。

看護職員、看護補助者の方はこちら

ナースセンター

<https://www.kana-kango.or.jp/nursecenter/>



神奈川県は、地域の「いのち」を守る病院を
しっかり支援していきます。

10月27日共同記者会見結果概要

- 1 日 時 2025年10月27日(月)13時30分~
- 2 場 所 神奈川県庁新庁舎4階記者会見場
- 3 出席者 黒岩神奈川県知事、吉田県病院協会会長、山口県精神科病院協会会長、鈴木県医師会会长、県庁記者クラブ記者等



4 概要

県内の病院は、深刻な経営危機に直面しており、「いのち」の砦であり、地域のインフラである病院を守り、オール神奈川で地域医療を支える機運を醸成するため、県と医療関係団体が連携し、共同メッセージを発出した。

添付資料:「いのち」を守る病院を、地域のみんなで支えるために

～Save Our Hospital!～

黒岩知事、吉田会長、山口県精神科病院協会会長、鈴木県医師会会长より、順次、発言し、厳しい病院経営の現状を訴え、県民の理解と支援を求めた。

以上